

【基本施策5】「みる」「支える」スポーツの推進

		所属名	スポーツ振興課 リンピック・パラリンピック推進課
事業No.	事業名		
36	【重点事業】トップアスリートを招へいたスポーツイベントやスポーツ教室の開催		
事業概要	トップアスリートを招へいたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	①めぐろスポーツまつり ・野球教室(東京ヤクルトスワローズOB)、硬式テニス(神尾米さん)、ソフトテニス(原野亜衣さん) ②オリンピック・パラリンピック機運醸成事業 ・第3回目黒シティラン(野球:原辰徳さん、マラソン:君原健二さん) ・SOMPOボールゲームフェスタin目黒区 サッカー(鈴木啓太さん、窪田飛鳥さん、高橋延仁さん)、バスケットボール(池田麻美さん、池田智美さん)、ラグビー(岡村要さん、廣瀬桂司さん)、ソフトボール(濱本静代さん、廣瀬芽さん) ・こどもの日かけっこ教室、元陸上競技日本代表・現ラグビー(寺田明日香さん) ③指定管理者事業 駒場体育館 オリンピアン(競泳 末永雄太さん)、日本代表選手(水球 青木美友さん)、プロバスケットチーム「栃木ブレックス」(コーチ荒井尚光さん、選手遠藤祐亮さん・鶴誠司さん) ・区民センター体育館 オリンピアン(バドミントン 森かおりさん)、元日本代表選手(ソフトテニス 山口大地さん) ・八雲体育館 オリンピアン(新体操 田中琴乃さん)、パラリンピアン(車いすバスケットボール 三宅克己さん)		
評価の理由	・オリンピック・パラリンピアンをはじめとした、各競技のトップアスリートの技術や競技に対する姿勢に触れ合うことで、スポーツへの関心やきっかけ作りに、大いに寄与した。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成にも貢献した。		
課題など	・オリンピック競技だけではなく、パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツ競技にも、より関心をもってもらえるよう障害者スポーツ競技のトップアスリートに協力をしてもらい、イベント等の開催の継続が必要。		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
37	スポーツ表彰		
事業概要	スポーツを通じて優秀な成績を収めた区民及び団体を表彰し、その功績を称えることにより、区民にスポーツを奨励する。また出場した大会等の情報をホームページに掲載する。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	A:計画目標を上回って達成した
平成30年度実績	・オリンピック・パラリンピック 個人1人 ・国際大会 個人4人 ・全国大会 個人10人 ・関東大会 個人2人、団体1件 ・東京都大会 個人6人、団体6件 計28件		
評価の理由	年間を通して、めぐろスポーツニュースなどで制度の周知を行ったことで、自薦によるものが増え、前年度を上回る数の推薦があった。 また、課題となっていた障害者スポーツや高齢者スポーツなどで優秀な成績を収めたものについても、要綱を改正して、広く推薦を受けられるようにした。		
課題など	表彰制度のさらなる周知など。		

		所属名	教育政策課
事業No.	事業名		
38	児童・生徒表彰		
事業概要	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を応援するため、表彰を行う。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	個人 スポーツ関連25名		
評価の理由	様々な活動の場において優れた活躍のあった児童・生徒を表彰することで、他の児童・生徒を含めて今後の励みとすることができたため。		
課題など	活動の場の多様化等に伴い表彰基準の見直しを行った。		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
39	【重点事業】障害のある人となない人がともに行うスポーツ事業の実施		
事業概要	障害のある人となない人がともに行うスポーツ活動の機会を提供する。		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	<p>【駒場体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい水中運動教室 : 6日 45人 ・みんなでダンス : 1日 54人 ・ふれあい広場 : 3日 23人 <p>【区民センター体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいスポーツフェスティバル : 1日 7人 <p>【中央体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいスポーツ広場 : 3日 38人 ・のびのびふれあいスポーツ教室 : 3日 35人 ・スポーツde障がい者交流会 : 1日 158人 ・ふれあい体操教室 : 3日 50人 <p>【八雲体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジふれあいスポーツ教室 : 3日 8人 ・親子で楽しむ!ふれあい体操 : 6日 26人 ・めぐろふれあいフェスティバルdeスポーツ : 1日 104人 <p>【砧野球場・サッカー場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砧ふれあいスポーツ教室 1日 22人 ・砧ふれあいスポーツ広場(雨天中止) <p>【南部地区プール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい水泳教室 : 5日 94人 		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の障害者スポーツ指導員などを中心に、障害のある人となない人がふれあえるような教室やイベントを、各施設で継続して実施した。 ・障害のある人となない人が協力しあいながら、安定して事業が実施されている。また、障害のある子どもだけでなく運動が苦手な子どもも対象とした教室事業を実施し、子ども同士で触れ合う機会を設定するなど、各体育館・地区プール等で工夫をこらして事業を運営している。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者が少ない教室などもあるので、より多くの人に参加してもらい、スポーツを通じて障害のある人となない人とのコミュニケーションの機会の場を提供できるよう、実施方法や周知の仕方について、継続して検討していく。 		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
40	トップアスリートを招へいたスポーツイベントやスポーツ教室の開催 〈再掲 事業番号36〉		
事業概要	トップアスリートを招へいたスポーツイベントを実施し、スポーツへの関心やきっかけづくりとする。		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	①めぐろスポーツまつり ・野球教室(東京ヤクルトスワローズOB)、硬式テニス(神尾米さん)、ソフトテニス(原野垂衣さん) ②オリンピック・パラリンピック機運醸成事業 ・第3回目黒シティラン(野球:原辰徳さん、マラソン:君原健二さん) ・SOMPOボールゲームフェスタin目黒区 サッカー(鈴木啓太さん、窪田飛鳥さん、高橋延仁さん)、バスケットボール(池田麻美さん、池田智美さん)、ラグビー(岡村要さん、廣瀬桂司さん)、ソフトボール(濱本静代さん、廣瀬芽さん) ・こどもの日かけっこ教室、元陸上競技日本代表・現ラグビー(寺田明日香さん) ③指定管理者事業 駒場体育館 オリンピアン(競泳 末永雄太さん)、日本代表選手(水球 青木美友さん)、プロバスケットチーム「栃木ブレックス」(コーチ荒井尚光さん、選手遠藤祐亮さん・鶴誠司さん) ・区民センター体育館 オリンピアン(バドミントン 森かおりさん)、元日本代表選手(ソフトテニス 山口大地さん) ・八雲体育館 オリンピアン(新体操 田中琴乃さん)、パラピアン(車いすバスケットボール 三宅克己さん)		
評価の理由	・オリンピック・パラリンピアンをはじめとした、各競技のトップアスリートの技術や競技に対する姿勢に触れ合うことで、スポーツへの関心やきっかけ作りに、大いに寄与した。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成にも貢献した。		
課題など	・オリンピック競技だけではなく、パラリンピック競技を中心とした障害者スポーツ競技にも、より関心をもってもらえるよう障害者スポーツ競技のトップアスリートに協力をしてもらい、イベント等の開催の継続が必要。		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
41	障がい者スポーツ指導員(初級)取得者の活用		
事業概要	障がい者スポーツ指導員養成講習会修了者を対象に、障がい者スポーツ指導者として活動ができるよう、環境を整備する。		
計画目標	新規	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	平成30年度目黒区スポーツボランティア登録者数:3名		
評価の理由	・障がい者スポーツ指導員(初級)養成講習会修了者が各施設でスポーツボランティア活動ができるよう、平成28年度から「目黒区スポーツボランティア」制度を導入し、スポーツボランティア登録についての案内を行った結果、登録者が増えた。		
課題など	・スポーツボランティアについては、新たな制度ということもあり、現在登録者が少ない状況であるので、障がい者スポーツ指導員養成講習会等終了者及び指定管理者への周知等について検討していくとともに、スポーツボランティアの有効活用についても、継続して検討の必要がある。		

所属名	文化・交流課
-----	--------

事業No.	事業名		
42	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えたボランティアの育成		
事業概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えた、目黒区の魅力発信のための研修会や講座等を開催し、ボランティアの育成を図るとともに、活躍できる環境づくりに努める。		
計画目標	新規	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	<p>①ボランティア講座(目黒区国際交流協会) 参加人数計:68名 内容:基調講演「多文化共生社会に向けてー地域住民にもできること、地域住民だからできることー」、ボランティア説明会</p> <p>②防災語学ボランティア 登録者数:57人 登録言語数13か国語 内容:地震などの災害が発生したときに、日本語の分からない外国人区民等を支援する防災語学ボランティア制度</p> <p>③観光講座 参加人数計:40名 講座内容:旧前田家本邸とホテル雅叙園東京、百段雛まつり見学及び講演会等</p>		
評価の理由	区民まつりやMIFA国際交流フェスティバルにおいてのパネル展を通して、2020年の東京オリンピックに向けた、オリンピックやスポーツへの意識を高めることができ、成果があったと思われる。		
課題など	令和元年度は、東京2020大会の前年にあたるため、翌年の大会本番に向けて、今まで以上にオリンピックに対する知識や意識を高める機会が必要になるとと思われるため、他部局や地域の方々と協力しながら事業を展開していきたい。		